



M RAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2016年11月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

1. 第44週から第47週(10月31日～11月27日)までの動向

- ① 性感染症：(2-1～6-3 参照)
 - ・県内の性感染症患者総報告数は35人(10月は46人)でした。
 - ・保健所管内別では、八戸保健所管内で、定点あたり報告数の総合計が最多でした。
- ② 薬剤耐性菌感染症(7-1、2、3 参照)
 - ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は16人(10月は15人)、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症は1人(10月は0人)、薬剤耐性緑膿菌感染症は0人(10月は1人)でした。
- ③ 全数把握対象疾患：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりでした。
 - ・結核 21人：
 - 弘前(11人)、八戸(4人)、五所川原(1人)、上十三(4人)、むつ(1人)
 - ・腸管出血性大腸菌感染症 2人：東地方+青森市(2人)
 - ・つつが虫病 2人：弘前(1人)、八戸(1人)
 - ・レジオネラ症 1人：五所川原(1人)
 - ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1人：弘前(1人)
 - ・クロイツフェルト・ヤコブ病 1人：東地方+青森市(1人)
 - ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人：弘前(1人)
 - ・梅毒 3人：東地方+青森市(1人)、弘前(1人)、八戸(1人)
 - ・破傷風 1人：八戸(1人)

2. 性感染症発生状況

2-1. 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前	0.33	1.33		0.33					0.33	1.67	2.00
八戸	2.00	0.50	1.50		1.00		0.50		5.00	0.50	5.50
五所川原											
上十三	1.00	1.50	0.50	0.50	0.50				2.00	2.00	4.00
むつ						2.00				2.00	2.00
東地方+青森市	0.67	1.67					0.33		1.00	1.67	2.67

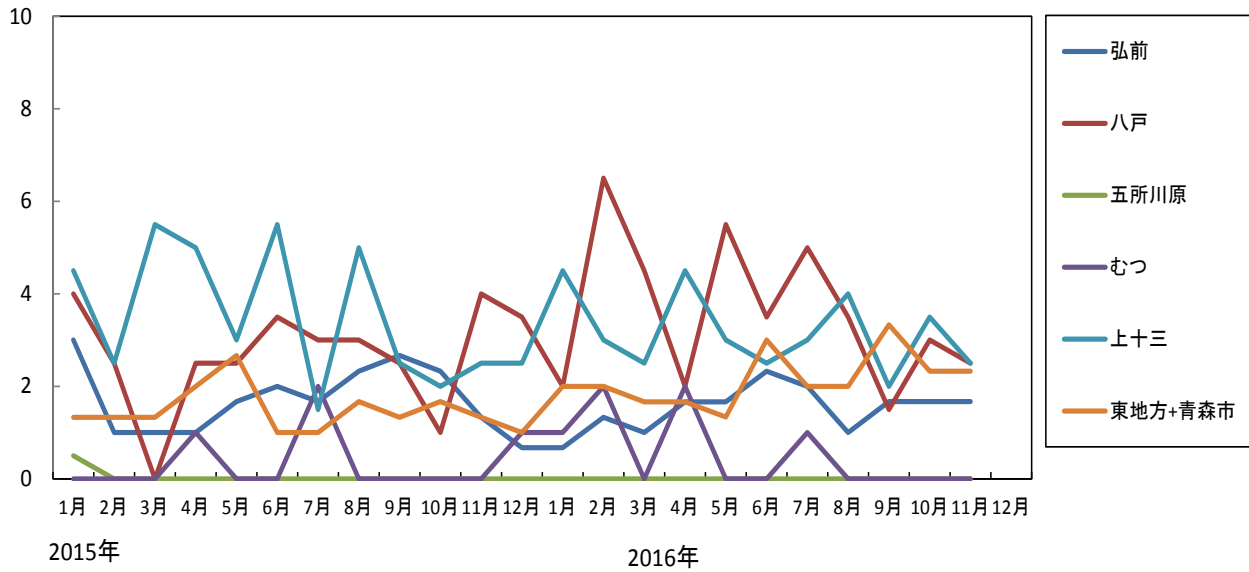
2-2. 年齢別・性別

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19		2								2
20～24	2	7		1	1				3	8
25～29	1	2		1		1	1	1	2	4
30～34	3	1	1		1	1	1		6	2
35～39	1	1	2						3	1
40～44	1		1						2	
45～49					1				1	
50～54	1								1	
55～59										
60～64										
65～69										
70～										
合計	9	13	4	2	3	2	2		18	17

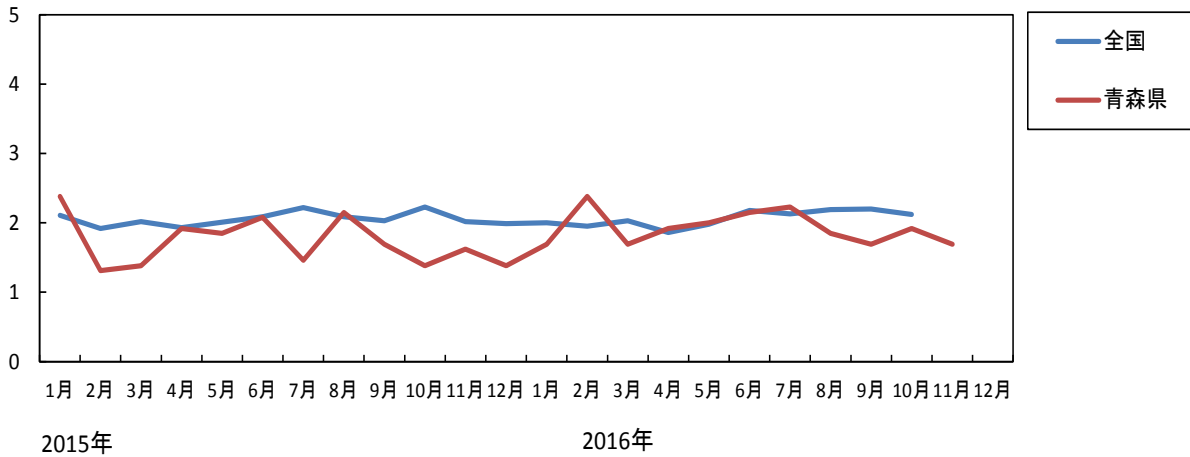
3-1. 性器クラミジア感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)

(人/定点)



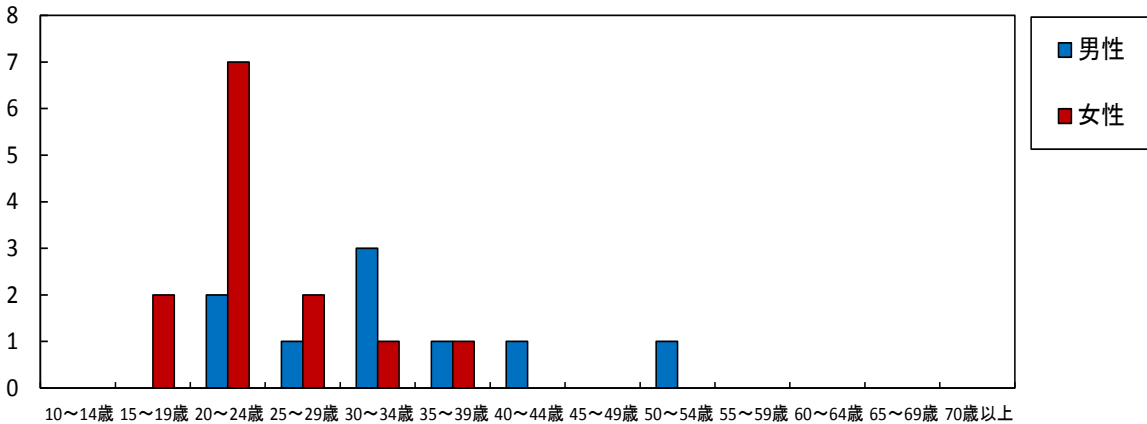
3-2. 性器クラミジア感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)

(人/定点)

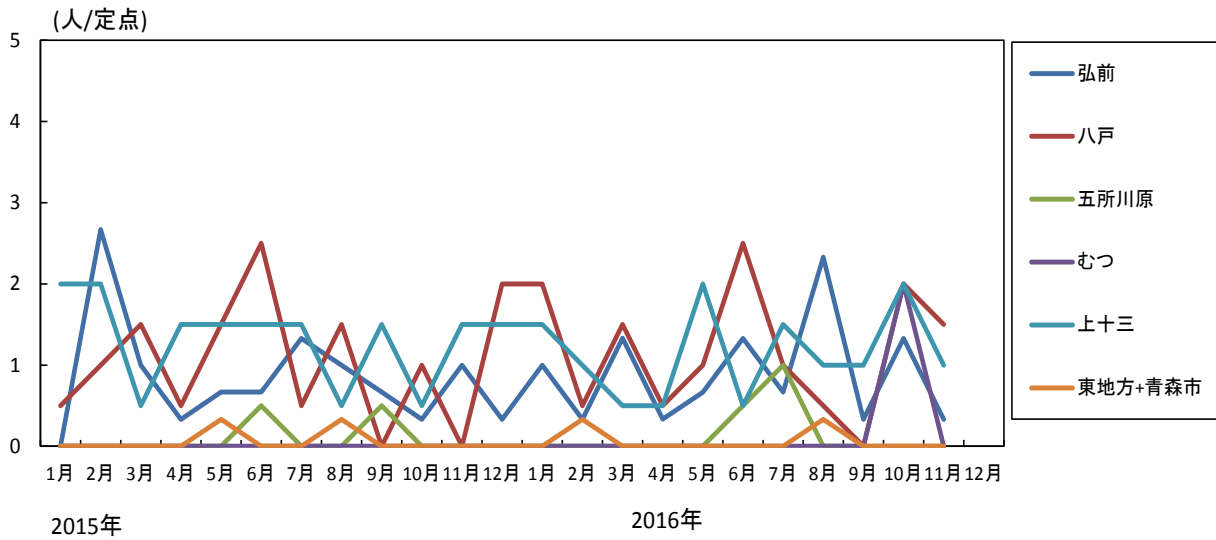


3-3. 性器クラミジア感染症---年齢区分別報告数(2016年11月累計)

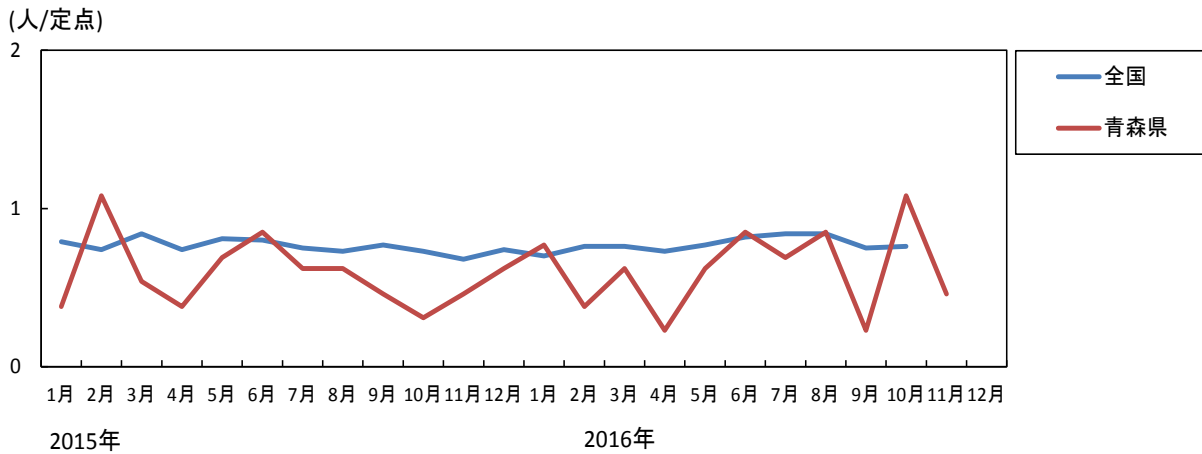
(人)



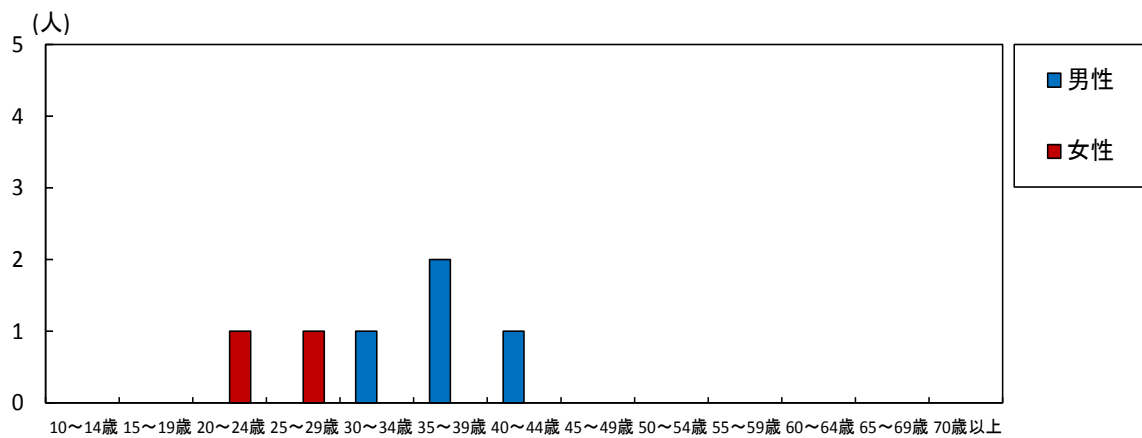
4-1. 性器ヘルペス感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



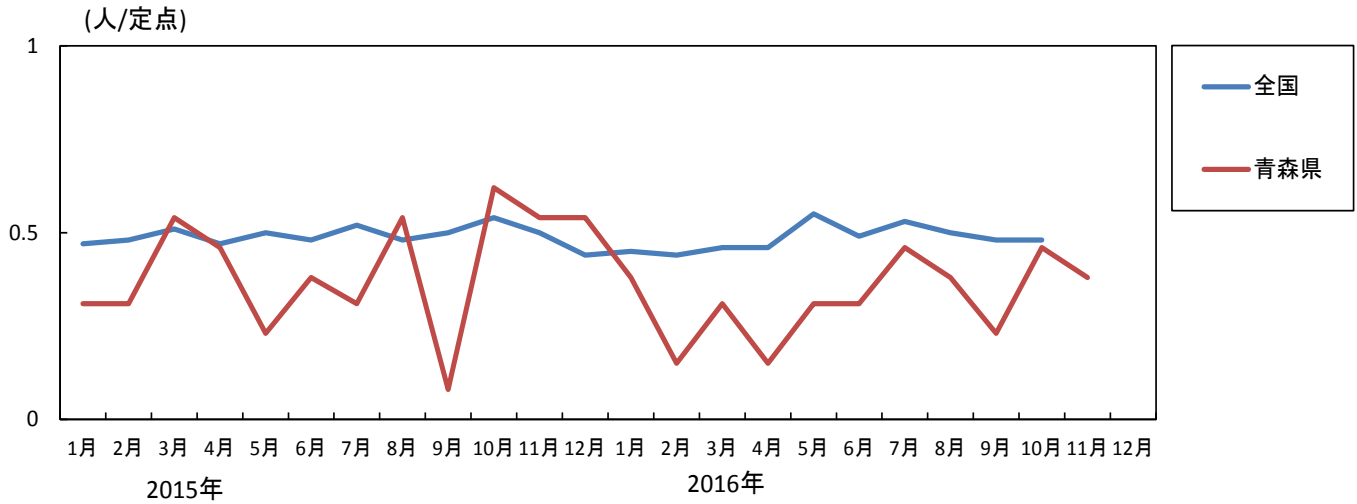
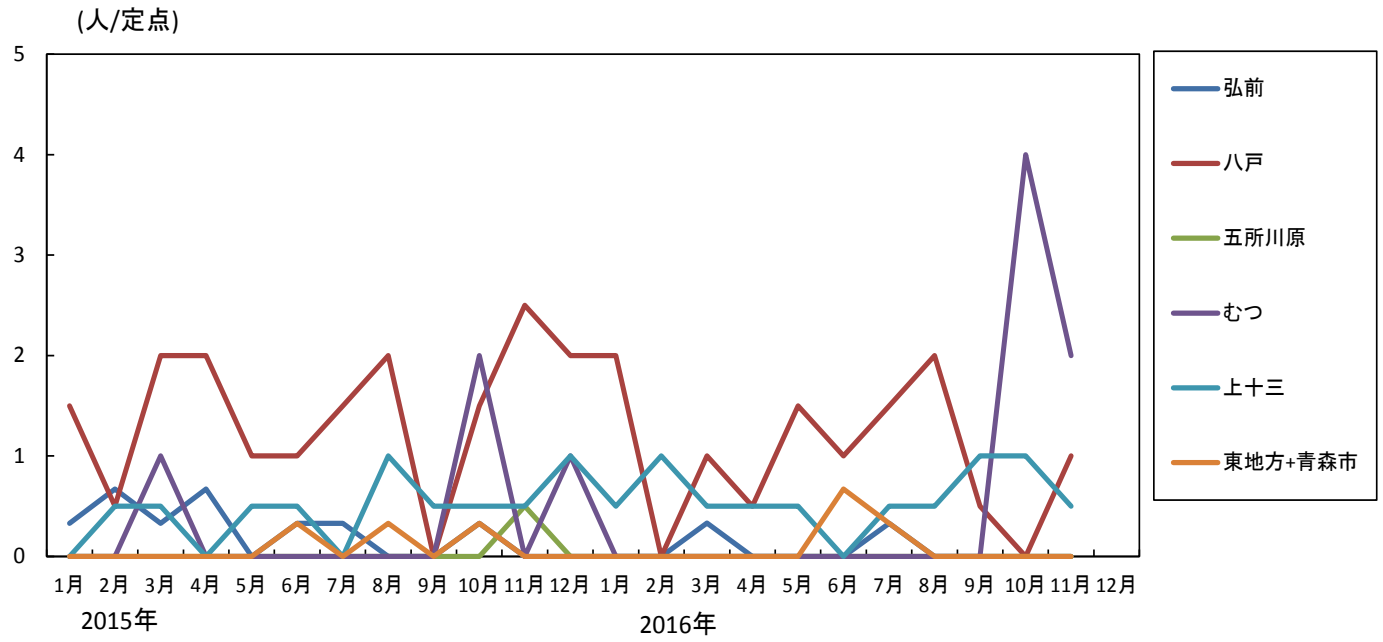
4-2. 性器ヘルペス感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



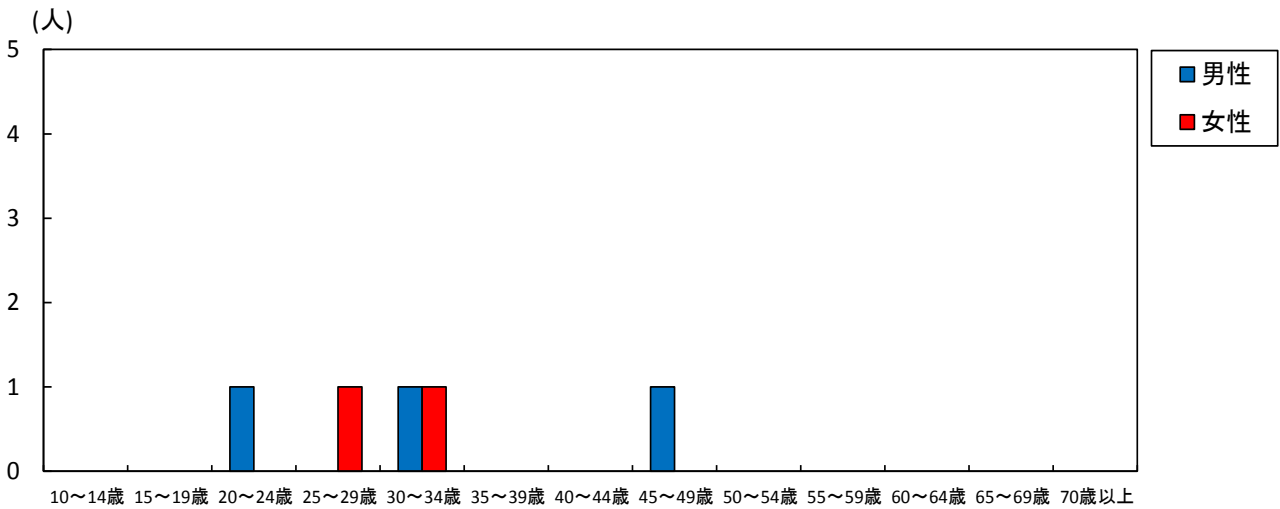
4-3. 性器ヘルペス感染症---年齢区分別報告数(2016年11月累計)



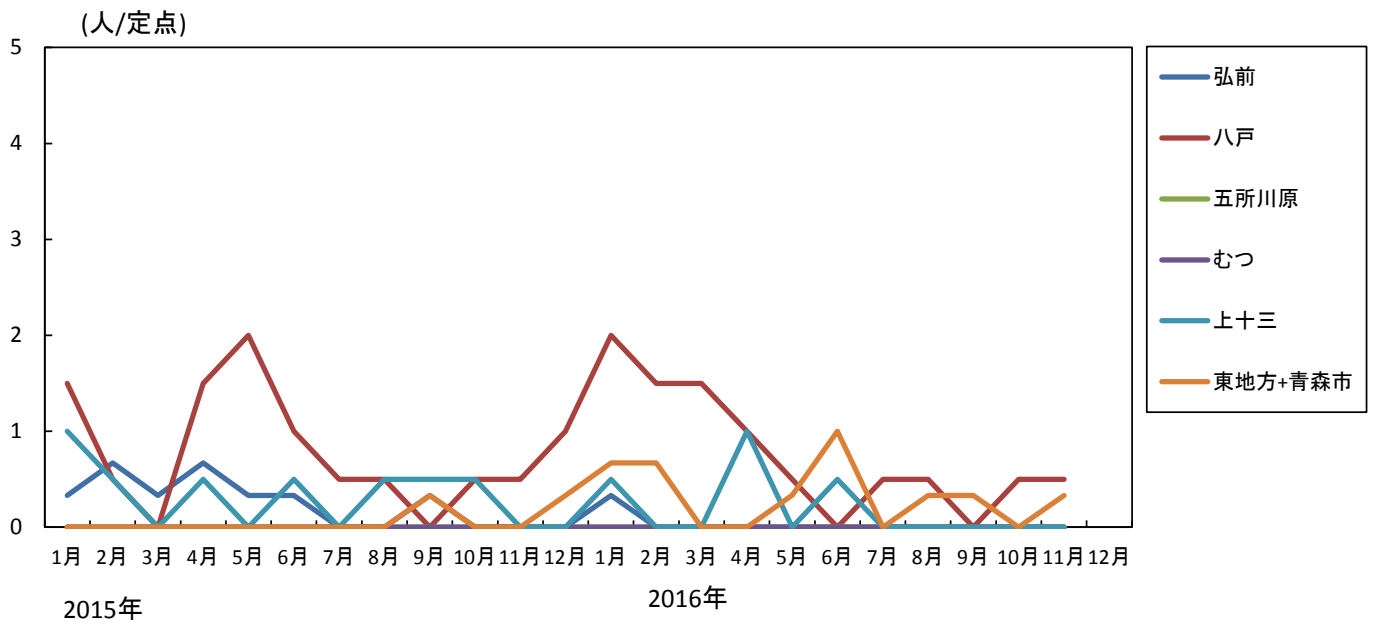
5-1. 尖圭コンジローマ---保健所管内別推移(2015~2016年)



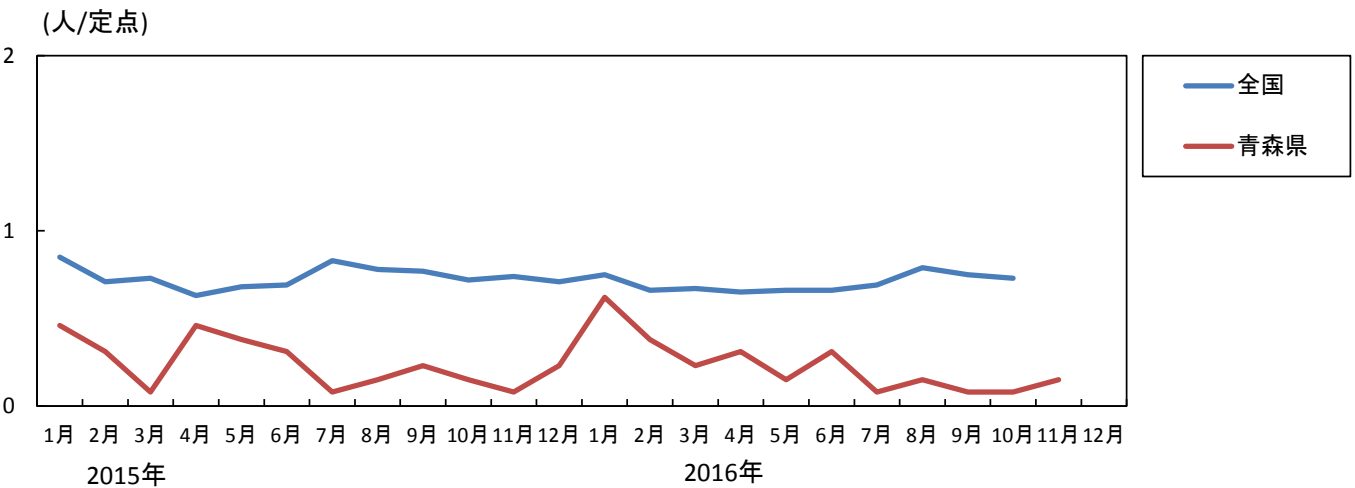
5-3. 尖圭コンジローマ---年齢区分別報告数(2016年11月累計)



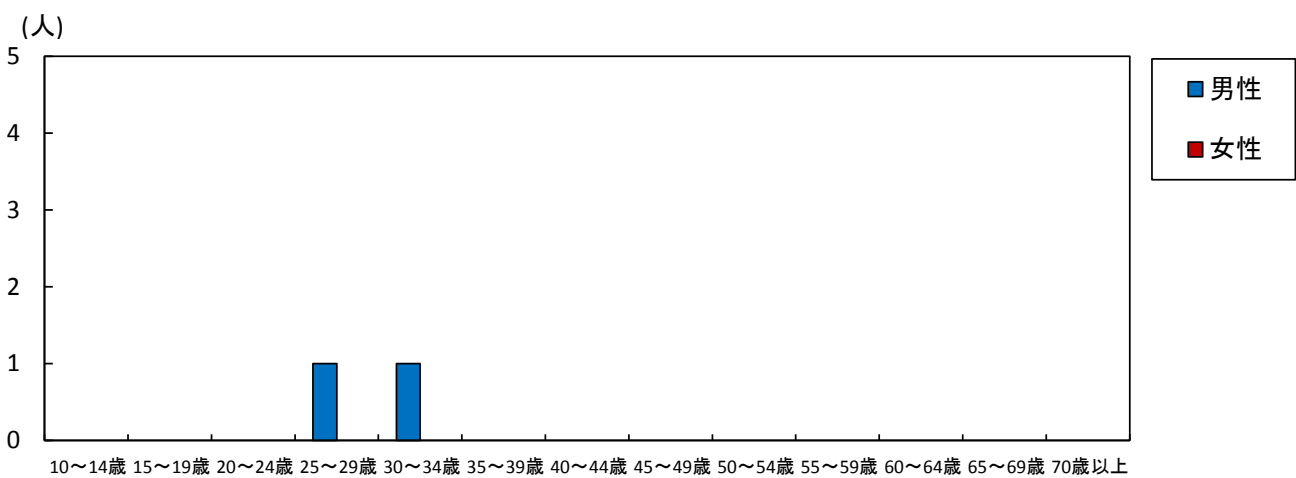
6-1. 淋菌感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



6-2. 淋菌感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



6-3. 淋菌感染症---年齢区分別報告数(2016年11月累計)



7-1. 薬剤耐性菌感染症-----採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。 (人)

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水 腹 水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	1	1		1	1				2	8	16
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1											1
薬剤耐性緑膿菌感染症												

7-2. 薬剤耐性菌感染症-----保健所管内別 (人)

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
弘前	2	1				
八戸	2	4				
五所川原	1	2				
上十三	1	3	1			
むつ						
東地方+青森市						

7-3. 薬剤耐性菌感染症---年齢区分別報告数 (人)

年 齢	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0		1				
1~4	1					
5~9						
10~14		1				
15~19						
20~24						
25~29						
30~34						
35~39						
40~44						
45~49						
50~54		1				
55~59		1				
60~64						
65~69		1				
70~	5	5	1			
合計	6	10	1			